

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…購入時の取得価格によっている。なお、取得価格と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法は採用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

造作については定額法、構築物及び器具及び備品については定率法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高 (7/3)	当期増加額 (7/4～8/3)	当期減少額 (7/4～8/3)	当期末残高 (8/3)
基本財産				
土 地	157,702,310	0	0	157,702,310
山 林	187,541,369	0	0	187,541,369
小 計	345,243,679	0	0	345,243,679
特定資産				
退職給付引当資産	12,081,480	15,055,300	3,057,420	24,079,360
林業文献基金	53,163,022	0	53,163,022	0
公益事業基金	220,000,000	0	220,000,000	0
事業準備資金	19,242,142	0	19,242,142	0
建替準備資金	30,000,000	0	30,000,000	0
公益充実資金	0	322,405,164	30,000,000	292,405,164
小 計	334,486,644	337,460,464	355,462,584	316,484,524
合 計	679,730,323	337,460,464	355,462,584	661,728,203

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高 (8/3)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
土 地	157,702,310	(157,702,310)	(0)	-
山 林	187,541,369	(187,541,369)	(0)	-
小 計	345,243,679	(345,243,679)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	24,079,360	(0)	(0)	(24,079,360)
林業文献基金	0	(0)	(0)	(0)
公益事業基金	0	(0)	(0)	(0)
事業準備資金	0	(0)	(0)	(0)
建替準備資金	0	(0)	(0)	(0)
公益充実資金	292,405,164	(0)	(292,405,164)	(0)
小 計	316,484,524	(0)	(292,405,164)	(24,079,360)
合 計	661,728,203	(345,243,679)	(292,405,164)	(24,079,360)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高 (8/3)
造 作	2,653,385	592,583	2,060,802
構 築 物	510,000	428,223	81,777
器 具 備 品	13,312,986	8,283,224	5,029,762
合 計	16,476,371	9,304,030	7,172,341

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
国債 159回号	119,980,605	99,043,350	-20,937,255
国債 179回号	87,987,400	62,054,240	-25,933,160
東京都債 (グリーンボンド)	10,000,000	9,830,000	-170,000
合 計	217,968,005	170,927,590	-47,040,415